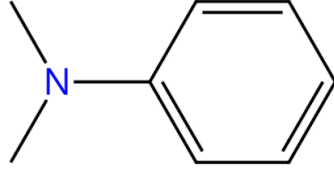


化学物質管理のための濃度基準値及び測定方法

No.2024_121-69-7

物質名 (CAS)	N,N-ジメチルアニリン (121-69-7)		
濃度基準値	八時間濃度基準値	25 mg/m ³	短時間濃度基準値
物性等	分子量	121.18	構造式 
	融点	2.5°C	
	沸点	192°C	
	密度	0.9518 g/cm ³ (25.13°C)	
	飽和蒸気圧	10 Pa (25°C)	
	飽和蒸気圧濃度	99 ppm	
	飽和蒸気圧濃度/濃度基準値	20	

SciFinder®

測定方法の一例

以下に示す測定方法は、文献調査等を基に作成された一例であり、利用に当たっては、使用者が事前に確認を行う必要がある。

測定方法	
固体捕集方法—ガスクロマトグラフ分析方法	
文献情報	
タイトル	N,N-Dimethylaniline. Method No. PV2064
著者	OSHA
資料名	OSHA Sampling and Analytical Methods
巻, 頁 (出版年)	-, -(1996)
備考	—
捕集	
サンプラー	10%リン酸コーティング XAD-7捕集管 (80/40 mg)
捕集流量	0.2 L/min
捕集時間	150 min
採気量	30 L
分析	
前処理方法	抽出/脱着溶媒: メタノール (0.2 N水酸化アンモニウム含有, 内部標準物質1-ヘキサノール 25 µL/mL) 1 mL 操作: 振とう (30 min)
分析方法	装置: ガスクロマトグラフ-水素炎イオン化検出器 (GC-FID) カラム: RTX-5 (60m×0.32 mm ID, 1.0 µm)

評価			
測定範囲	評価基準	1. 測定範囲が濃度基準値の1/10から2倍の範囲をカバーすること。	
	採気量	30 L	
	濃度範囲	0.025～55.6 mg/m ³	
	評価結果	○	
抽出/脱着率 又は添加回収率	評価基準	1. 濃度基準値の1/10の濃度で捕集剤からの脱着率や添加回収率が75%より良好であること。	
	濃度	50 mg/m ³	2.5～50 mg/m ³
	抽出/脱着率又は添加回収率	92 % (回収率)	平均92.9 % (脱着率)
	評価結果	○	
保存安定性	評価基準	1. 濃度基準値の1/10から2倍において、捕集試料の冷蔵時の保存安定性が90%を超えること、または溶液試料としてその値を確保できることが推測されること。	
	濃度	25 mg/m ³	25 mg/m ³
	保存条件	室温	冷蔵
	保存日数	14日	14日
	保存率	97.5 %	99.3 %
評価結果	濃度基準値の1/10から2倍において、捕集試料の冷蔵時の保存安定性が90%を超えている。低濃度では速やかに測定すること。		
破過	評価基準	1. 濃度基準値の2倍の濃度で破過なく測定できる条件があること。	
	濃度	50 mg/m ³	
	採気量	30 L	
	破過の有無	無	
評価結果	○		
備考	-		
測定上の注意点	<ul style="list-style-type: none"> ・ N,N-ジメチルアニリンや使用する試薬についてラベルやSDSを最初に確認し、作業のリスクに応じてドラフト、適切な保護具の使用等のばく露低減対策を講じる。 ・ N,N-ジメチルアニリン、りん酸、メタノールは皮膚等障害化学物質であるため、作業手順に応じて適切な化学防護手袋を着用する。 		

その他の測定法

NIOSH Manual of Analytical Methods (NMAM), Fourth Edition Methods No.2002, Amines Aromatic, Issue 2, 1994

特別民間法人 中央労働災害防止協会

労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所

令和7年3月